

第 1 期

平成 25 年度 事業報告書

平成 25 年 4 月 1 日より

平成 26 年 3 月 31 日まで

一般社団法人 日本釣用品工業会

I. 一般概況

平成 25 年度は、安倍政権による所謂アベノミクスにより、日本経済は円安・株高が促進され経済全般が上向き、釣り具業界にも明るい兆しが見られましたが、秋以降の異常とも言える気象の影響を大きく受けました。また、平成 26 年 4 月 1 日からの消費税 8%への増額前の駆け込み需要が釣り具業界でも高額品を中心に見受けられました。結果、「小売市場規模」では前年比 102.9%^(※)、「国内出荷規模」では前年比 103.0%^(※)と前年比では伸びが見込まれていますが、東日本大震災以前の水準には未だ戻っておりません。(※出展：第 17 回釣用品の国内需要動向調査報告書)

こうした中、当工業会は懸案の一般社団法人への移行認可処分を受け、平成 25 年 4 月 1 日に設立登記を行い、新たな組織として歩み始めましたが、内閣府に申請しておりました公益目的財産額等の確定手続きがようやく平成 26 年 3 月 28 日に決定処分され、一般社団法人への一連の移行手続きが完了いたしました。今後 13 年間に亘って「継続事業」を実施することとなりますので、皆様のご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

このように新組織となりました当工業会は、釣具市場の活性化と業界発展の為、事業計画に基づき、各委員会活動に積極的に取り組んでまいりました。

「つり環境ビジョン事業」ですが、当工業会・公益財団法人日本釣振興会の共同事業として平成 25 年 4 月 1 日からスタートしましたが、参加企業も会員・会員外を問わず大きな輪へと拡大しております。「環境・美化マーク」を表示した商品の売上の一部を事業資金として、「釣り場の清掃」、「魚資源の放流」、「防波堤開放」を優先三事業とし推進してまいりましたが、ここに至るまでの皆様のご理解とご協力に深く感謝申し上げます。

また、主要事業であります「Japan Fishing Festival 2014～国際フィッシングショー」が平成 26 年 3 月 21 日（金）～23 日（日）の 3 日間パシフィコ横浜にてコンシューマーショーを基本コンセプトに開催されました。総入場者数は 2%程減少したものの中学生以下と女性の入場者数が増加しました。体験型イベントが増加したこともあり、来場者には十分満足していただきました。

当工業会は、委員会を中心に事業を推進しておりますが、従来「部会」を廃止しテーマ毎にサンセット方式のワーキンググループを設置し、より専門的な見地から夫々の課題に取り組んでまいりました。この 1 年間移行を進め、JAFF 実行委員会の下に 3 グループ、規格・安全委員会の下に 4 グループが活動しており、着実に成果を上げております。

最後に事務局運営に関しましては、つり環境ビジョン事業の拡大に対応するための体制作りと、会計処理の合理化・効率化を進めてまいりました。経費の削減と業務の効率化に努めてまいりましたが、つり環境ビジョン事業準備のための支出が先行したことから、当期収支は予算を下回る結果となりました。

II. 事業の実施状況

1. つり環境ビジョン委員会

(1) つり環境ビジョン優先三事業の適切な推進

- ① 水中清掃事業の計画・準備・実施
 - ・日釣工：プロダイバーによる水中清掃
 - ・日釣振：業務委託（ボランティアダイバーによる水中清掃）
- ② 陸上清掃事業の計画・準備・実施：実施に至らず
- ③ 放流事業の計画・準備・実施
 - ・神奈川県栽培漁業協会とのマダイ調査放流の計画・実施。
 - ・同協会からの報告会・放流実施同行
- ④ 防波堤開放事業の計画・準備・実施
 - ・対象となる防波堤等の調査・準備
- ⑤ 優先三事業の環境整備
 - ・商標権の適切な取得
- ⑥ 平成26年度以降の優先三事業以外の事業の計画・準備

(2) つり環境ビジョンに関する広報活動の推進

- ① 日釣工ホームページ
 - ② 各種新聞・雑誌・メディア等
 - ③ 各種イベント
- #### (3) 推進体制の強化
- ① 日釣工内つり環境ビジョン事務局体制の充実
- #### (4) 事業資金の管理運営

2. J A F F 実行委員会

(1) 「Japan Fishing Festival 2014 ～国際フィッシングショー」の開催

- ① 平成26年3月21日（金・祝日）～23日（日）横浜市パシフィコ横浜にて開催する。
- ② 出展社誘致策として「出展募集説明会」を東京・大阪にて実施する。
- ③ コーナーイベント関連に関して、キャストイングコーナー・引き体験コーナー等の体験型コーナーや、パビリオンコーナー等を実施する。

(2) 「Japan Fishing Festival」の企画・運営に関する調査・研究

- ① 開催コンセプトである「より広く・より深く」に向けた方向性に沿ったイベントの詳細計画の検討を行った。

「Japan Fishing Festival 2014 ～国際フィッシングショー」 入場者

●総入場者数 36,470名 (前年比: 98.0%)

区 分/日付	第1日目			第2日目			第3日目			総合計			
	3/21	前年度	前年比	3/22	前年度	前年比	3/23	前年度	前年比	本年度	前年度	前年比	
入 場 者 数 内 訳 明 細	1. 釣用品関係者	216	423	51.1%	38	70	54.3%	72	55	130.9%	326	548	59.5%
	2. 一般入場者	9,220	6880	156.8%	10,009	12,095	82.8%	9,912	12,316	80.5%	29,141	30,291	96.2%
	3. 身障者	266	148	179.7%	272	321	84.7%	255	264	96.6%	793	733	108.2%
	4. 中学生以下	1,716	361	475.3%	1,583	1,819	87.0%	1,873	2,055	91.1%	5,172	4,235	122.1%
	5. プレス関係者	216	245	88.2%	87	173	50.3%	87	104	83.7%	390	522	74.7%
	6. その他(招待者等)	311	296	105.1%	191	291	65.6%	146	301	48.5%	648	898	73.0%
小計	11,945	7,353	162.5%	12,180	14,769	82.5%	12,345	15,095	81.8%	36,470	37,217	98.0%	
男	1. 男性	9,918	6,268	158.2%	9,459	11,628	81.3%	9,311	11,894	78.3%	28,688	29,790	96.3%
女	2. 女性	2,027	1,085	186.8%	2,721	3,141	86.6%	3,034	3,201	94.8%	7,782	7,427	104.8%

(3) 「公益目的事業」である「フィッシング フェスティバル」の開催

- ① 「Japan Fishing Festival 2014～国際フィッシングショー」と同時開催で「フィッシング フェスティバル」を実施し、ピロティ部分を使つての「釣りはじめてクン広場」では、「本物のマス釣り体験」、「金魚すくい」、「ザリガニ釣り」、「どじょうすくい」を行った。
- ② また、上記と同時開催で、キャンピングカーを展示した。
- ③ 「釣りはじめて親子のための釣り教室」を平成25年4月14日(日)川越市「川越水上公園」のプールにて、17家族48名の参加を得て実施した。

3. 規格・安全委員会

(1) 「公益目的事業」である、環境保全 e マーク事業の推進

- ① 今年度は、「環境保全マーク」認定申請商品がなかった。
- ② 「フィッシングショーOSAKA」及び「Japan Fishing Festival 2014」会場内日釣エブースにて「環境保全マーク認定商品」と「環境保全マーク参加企業」を展示・紹介し、e マーク事業の告知を行った。
- ③ 中国における「e マーク」の登録商標申請の継続を断念したが、国内における今後のありかたについて「WG」を設置し、検討して行くこととなった。

(2) 釣用品に関する JAFS (団体規格) 統一の推進

- ① 電動リールの JAFS 基準の検討
- ② 釣糸の JAFS 基準に関する認定システムの構築
- ③ JAFS 管理台帳 (標準・規格・基準) の改訂

(3) 「公益目的事業」である、釣用品の安全対策事業の実施

① 「釣用品の安全表示ガイドライン」の見直し

- ・ 釣用リールに関しては実施に至らず
- ・ 釣用バッテリーに関しては継続して検討する。
- ・ 膨脹式ライフジャケットの安全使用に関する消費者への啓発を推進するために、FショーOSAKA 及び Japan Fishing Festival 2014 で講習会を実施するとともに、消費者が所有する膨脹式ライフジャケットを両会場で無料点検し 500 名を越す申し込みがあった。

② 釣用加工餌の安全基準の策定

③ 疑似餌の安全基準の策定：実施せず

(4) 模倣品対策事業の推進

① 「公益目的事業」である 模倣品の消費者への啓発活動の実施

- ・ FショーOSAKA 及び Japan Fishing Festival 2014 の会場内日釣工ブースにて、会員企業の正規品と模倣品と一緒に展示し、一般消費者にその違いを認識してもらうとともに、消費者庁作成のポスター（模倣品）を掲示する等により、模倣品に対する一般消費者への啓発を行った。

(5) 釣用品業界内の PL 問題への対応

① 今年度は、特に対応すべき問題の発生はなかった。

(6) 環境保全に関する研修会・セミナーの開催

① 松下和夫理事を講師に、環境保全セミナーを 1 回開催した。

4. 市場調査委員会

(1) 第 17 回釣用品の国内需要動向調査の実施

- ① 回答率のアップを目標に実施し、前年比プラス 3 社の 78 社から回答を得て、平成 26 年 1 月に第 17 回報告書を発行、回答企業、会員企業及び関係先へ配布し、釣用品の需要量及び市場動向把握に寄与した。また、業界外からの問い合わせも多かった。
- ② 「第 2 回女性の釣りに対する意識調査」を実施した。
- ③ 調査結果のプレスリリース配信及び日釣工ホームページへの掲載を行った。

5. 企画プロジェクト

(1) 日釣工としてのあるべき姿の検討

- ① JAFF のあり方
- ② 日釣工のブランディングについて調査検討

6. 内外関係機関等との交流及び協力

(1) ASA・EFFTA との交流推進

- ① Japan Fishing Festival 2014 開催時に ASA 及び EFTA との交流会を開催し、

相互の現状の紹介と問題点の検討及び親睦を図った。

(2) 内外主要団体との交流、情報の収集

- ① JFW (旧 WFW Japan)への資金提供による事業協力を行った。
- ② (一社)日本マリン事業協会、(一社)全日本釣り団体協議会、ジャパンゲームフィッシュ協会との交流を行った。

7. その他の事業

(1) 広報活動の推進

- ① 日釣工ホームページの更新：一般社団法人への移行、つり環境ビジョン事業への対応を行った。

(2) 日釣工グループ共済制度の啓発・普及活動の推進

- ① 団体保険、PL 保険の啓発を行った。

(3) フィッシング会館（建物・什器備品）メンテナンスの計画・準備・実施

- ① 屋上防水工事及び非常階段錆止め塗装、増圧給水ポンプ更新工事、空調機不具合修繕を実施した。

(4) 会議室の利用状況

- ① 日釣工での定例理事会開催及び委員会活動等の会議室の利用状況は下記表の通りとなった。

平成 25 年度 会議室利用状況表（貸出回数）

	6階	7階/A	7階/B	7階/AB	7階/C	8階	合計
日釣工	30	0	0	33	23	38	124
日釣振	4	0	0	33	4	13	54
その他	12	6	0	19	3	22	62
計	46	6	0	85	30	73	240

Ⅲ. 庶務事項

1. 会員の移動状況

		期 首	期中移動		期 末
			入会	退会	
正 会 員	法人・個人会員	125	5	5	125
	団 体 会 員	2	0	0	2
賛 助 会 員		5	0	0	5
総 会 員 数		132	5	5	132

注) 入会・退会会員 (承認年月日)

入 会 会 員

株式会社 ブルーニングハーツ (平成25年5月23日)

代 表 者 伊藤哲雄

静岡県浜松市浜北区中瀬7581-1

メジャークラフト株式会社 (平成25年5月23日)

代 表 者 森津義夫

大阪市中央区久太郎町2-6-10

ヤマハ発動機株式会社 マリン事業本部ボート事業部

代 表 者 事業部長 足立 雅人 (平成25年9月26日)

静岡県磐田市新貝2500番地

株式会社 ビーエムオージャパン (平成26年3月12日)

代 表 者 竹内祐典

愛知県名古屋市天白区梅が丘1-1120

株式会社 CHO& Company

代 表 者 趙 泰勇 (チョウ テヨン) (平成26年3月12日)

東京都港区西麻布3-2-20六本木けやき坂

退 会 会 員

株式会社ハートフルジャパン (平成25年5月23日)

代 表 者 岡田匡宏

兵庫県三木市烏町641-1

株式会社 ワイズギア (平成25年9月26日)

代 表 者 佐藤 正純

静岡県浜松市南区新橋町1103

北本電子株式会社 (平成25年9月26日)
代表者 植田 昇
東京都目黒区洗足2-17-27

有限会社 エアーイズム (平成25年12月18日)
代表者 奈良 真
北海道札幌市白石市中央3条5丁目6番20号

株式会社 デュエル (平成26年3月12日)
代表者 チョイエリックユンハ
福岡市博多区網場町1-1

2. 登記事項

本年度は以下の登記を行う。

登記：平成25年7月3日登記完了

役員に関する事項

就任：岸 明彦理事

退任：小島 忠雄理事

3. 会議の開催概要

(1) 総会 (通常総会 1回)

第1回通常総会

平成25年5月23日(木)：日本フィッシング会館8階会議室

出席会員数 93名	内 訳	本人・代理出席	32名
		委任状出席	61名

議案および議決結果

- 第1号議案 第21期 (平成24年度) 事業報告に関する件
(全会一致で可決承認)
- 第2号議案 第21期 (平成24年度) 決算報告に関する件
(全会一致で可決承認)
- 第3号議案 第21期 (平成24年度) 監査報告に関する件
(全会一致で可決承認)
- 第4号議案 役員の変更・承認に関する件
(全会一致で提案どおり可決承認)
- 第5号議案 第1期 (平成25年度) 事業計画書(案)に関する件
(全会一致で提案どおり可決承認)
- 第6号議案 第1期 (平成25年度) 収支予算書(案)に関する件
(全会一致で提案どおり可決承認)
- 第7号議案 特定資産取崩しに関する件
(全会一致で提案どおり可決承認)
- 第8号議案 その他報告承認に関する件
(全会一致で提案どおり可決承認)

(2)理事会 (5回)

第1回 理事会

平成25年5月23日(木)：日本フィッシング会館8階会議室
平成24年度事業報告・決算報告・監査報告・役員退任／平成25年度事業計画案・予算案／特定資産取崩し・退任役員への感謝状／入・退会会員／一般社団法人移行に伴う規則改訂／つり環境ビジョン事業／その他報告承認事項。

第2回 理事会

平成25年5月23日(木)：日本フィッシング会館7階会議室
副会長・常任理事・顧問選任／委員会組織変更・委員長選任／委員会運営規則／その他

第3回 理事会

平成25年9月26日(木)：日本フィッシング会館8階会議室
各委員会活動／企画プロジェクト活動報告／入・退会会員／中間決算見通し／(一社)日本釣用品工業会規則改正／平成26年～27年理事並びに監事選任／その他報告承認事項。

第4回 理事会

平成25年12月18日(水)：日本フィッシング会館8階会議室
各委員会活動／入・退会会員／中間決算監査報告／(一社)日本釣用品工業会規則改正／その他報告承認事項。

第5回 理事会

平成26年3月12日(水)：日本フィッシング会館8階会議室
各委員会活動／企画プロジェクト活動報告／平成25年度事業見通し及び平成26年度事業計画(案)／平成25年度収支計算見通し及び平成26年度収支予算(案)／入・退会会員／会長・専務理事の職務執行状況／その他報告承認事項。

(3)常任理事会 (5回)

第1回 常任理事会

平成25年5月23日(木)：日本フィッシング会館7階会議室
役員の変更／第1期(平成25年度)事業計画書／第1期(平成25年度)収支予算書／特定資産取崩し／退任役員への感謝状贈呈／入・退会会員／一般社団法人移行に伴う規程改訂／つり環境ビジョン事業／その他報告事項承認事項。

第2回 常任理事会

平成25年7月19日(木)：札幌グランドホテル会議室
各委員会活動報告／企画プロジェクト活動報告／その他報告承認事項。

第3回 常任理事会

平成25年9月26日(木)：日本フィッシング会館7階
各委員会活動報告／企画プロジェクト活動報告／入・退会会員／平成25年度中間決算見通し／(一社)日本釣用品工業会規則改正／平成26～27年度理事並びに監事の選任／その他報告承認事項。

第4回 常任理事会

平成25年10月30日(水)：長崎リゾートアイランド・パサーージュ琴海
各委員会活動報告／企画プロジェクト活動報告／平成25年度中間決算監査報告／平成26～27年度理事並びに監事の選任／会計処理状況／日本フィッシング会館修繕／その他報告承認事項。

第5回 常任理事会

平成26年3月12日（木）：日本フィッシング会館7階

各委員会活動報告／企画プロジェクト活動報告／平成25年度事業見通し及び平成26年度事業計画／平成25年度収支計算見通し及び平成26年度収支予算／その他報告承認事項。

(4) 臨時 常任理事会 (3回)

臨時 常任理事会

平成25年6月27日（月）：ANAクラウンプラザホテル大阪 4階 萩の間

JAFFのあり方について／その他報告承認事項。

臨時 常任理事会

平成25年12月18日（木）：日本フィッシング会館7階

委員会等活動報告／企画プロジェクト活動報告／（一社）日本釣用品工業会規則改正／その他報告承認事項。

臨時 常任理事会

平成26年2月27日（木）：日本フィッシング会館7階

各委員会活動／企画プロジェクト活動報告／平成26年度事業計画／平成26年度収支予算／その他報告承認事項。

(5) 委員会（小委員会・検討会議、部会、研究会、）

<委員会>

① つり環境ビジョン委員会（委員会11回 事業報告会2回）

つり環境ビジョン事業に関する、事業運営・予算管理・その他について検討。

第1回つり環境ビジョン委員会

平成25年6月12日（水）：日本フィッシング会館7階

第2回つり環境ビジョン委員会

平成25年7月5日（金）：日本フィッシング会館6階

第3回つり環境ビジョン委員会

平成25年8月2日（金）：日本フィッシング会館7階

第4回つり環境ビジョン委員会

平成25年9月13日（金）：日本フィッシング会館7階

第5回つり環境ビジョン委員会

平成25年11月18日（月）：日本フィッシング会館7階

第6回つり環境ビジョン委員会

平成25年12月6日（金）：日本フィッシング会館7階

第7回つり環境ビジョン委員会

平成26年1月15日（水）：日本フィッシング会館7階

第8回つり環境ビジョン委員会

平成26年1月30日（木）：日本フィッシング会館

平成25年度つり環境ビジョン事業報告会

平成26年2月7日（金）：INTEX大阪 フィッシングショー OSAKA 2014

第9回つり環境ビジョン委員会

平成26年2月19日（水）：日本フィッシング会館7階

第10回つり環境ビジョン委員会

平成26年2月26日（水）：日本フィッシング会館7階

第11回つり環境ビジョン委員会

平成26年3月14日（金）：日本フィッシング会館7階

平成25年度つり環境ビジョン事業報告会

平成26年3月21日（金）：パシフィコ横浜 Japan Fishing festival 2014

② つり環境ビジョン検討会（検討会1回）

一般社団法人日本釣用品工業会と公益財団法人日本釣振興会との共通合議体としてつり環境ビジョンに関する協働実施の方向性について検討。

第5回つり環境ビジョン検討会

平成25年8月6日（金）：日本フィッシング会館7階

※以後、「つり環境ビジョン協議会」に名称変更

③ つり環境ビジョン協議会（協議会2回）

一般社団法人日本釣用品工業会と公益財団法人日本釣振興会との共通合議体としてつり環境ビジョンに関する協働実施の方向性について検討。

第1回つり環境ビジョン協議会

平成25年12月25日（水）：日本フィッシング会館7階

第2回「拡大」つり環境ビジョン協議会

平成26年1月30日（木）：日本フィッシング会館7階

※以後、「つり環境ビジョン審議会」に名称変更

④ つり環境ビジョン協議会（協議会開催1回）

一般社団法人日本釣用品工業会と公益財団法人日本釣振興会の共通合議体としてつり環境ビジョンに関する協働実施の事業について検討。

第1回つり環境ビジョン協議会

平成26年3月3日（月）：日本フィッシング会館7階

※これまでの「つり環境ビジョン作業部会」から名称変更

⑤ J A F F 委員会（委員会2回）

「Japan Fishing Festival2014～国際フィッシングショー～」開催に関する企画、運営事項、その他の件を検討。

第1回 J A F F 委員会

平成25年4月11日（木）：日本フィッシング会館8階

第2回 J A F F 委員会

平成25年5月9日（木）：日本フィッシング会館8階

⑥ J A F F 実行委員会（委員会9回）

「Japan Fishing Festival2014～国際フィッシングショー～」開催に関する企画、運営事項、その他の件を検討。

第1回 J A F F 実行委員会

平成25年6月13日（木）：日本フィッシング会館8階

第2回 J A F F 実行委員会

平成25年7月8日（月）：日本フィッシング会館8階会議室

Japan Fishing Festival2014～国際フィッシングショー～出展募集説明会開催

平成25年8月8日（木）：日本フィッシング会館8階会議室

平成25年8月9日（金）：新大阪ビル 別館会議室

第3回 J A F F 実行委員会

平成25年9月12日（木）：新大阪丸ビル新館会議室904号

第4回 J A F F 実行委員会

平成25年10月8日（火）：日本フィッシング会館8階会議室

Japan Fishing Festival2014～国際フィッシングショー～出展社説明会開催

平成25年10月21日（月）：エンパイアビル9階会議室

第5回 J A F F 実行委員会

平成25年11月5日（火）：日本フィッシング会館8階会議室

第6回 J A F F 実行委員会

平成25年12月5日（木）：日本フィッシング会館8階会議室

第7回 J A F F 実行委員会

平成26年1月16日（木）：日本フィッシング会館6階会議室

第8回 J A F F 実行委員会

平成26年2月13日（木）：日本フィッシング会館8階会議室

第9回 J A F 実行委員会

平成26年3月4日（火）：日本フィッシング会館8階会議室

⑦ 規格・安全委員会（委員会6回 臨時1回）

生産・規格関連（J A F S規格（標準）統一の積極的推進／製品の業界基準（標準）積極的推進／製品安全対策関連（釣用品（製品）の安全対策事項の検討）／「釣用品の安全統一の表示に関するガイドライン」の見直し／膨脹式ライフジャケット啓発活動／釣用品業界内のP L問題の対応／知的財産対策関連／模倣品対策として、模倣品実態調査とその防止策の検討／消費者への啓蒙活動に関する事項／その他の件を検討。

第1回規格・安全委員会

平成25年7月3日（水）：日本フィッシング会館8階

第2回規格・安全委員会

平成25年9月18日（水）：日本フィッシング会館8階

臨時「拡大」規格・安全委員会

平成25年10月25日（金）：日本フィッシング会館6階

第3回規格・安全委員会

平成25年11月28日（木）：日本フィッシング会館8階

第4回規格・安全委員会

平成26年1月21日（火）：日本フィッシング会館8階

第5回規格・安全委員会

平成26年1月29日（水）：日本フィッシング会館8階

第6回規格・安全委員会

平成26年3月11日（火）：日本フィッシング会館8階

⑧ 環境委員会（委員会1回）

「eマーク事業」および業界としての環境・保全活動の推進／環境・保全に関する研修会開催／「フォーム環境対策」事業／「エギ環境対策」事業／その他の件を検討。生産・規格関連（J A F S規格（標準）統一の積極的推進／製品の業界基準（標準）統一の積極的推進製品安全対策関連（釣用品（製品）の安全対策事項の検討）「釣用品の安全表示に関するガイドライン」の見直し／膨脹式ライフジャケット啓発活動／釣用品業界内のP L問題の対応／知的財産対策関連。模倣品対策として、模倣品実態調査とその防止策の検討／消費者への啓蒙活動に関

する事項

第1回 環境委員会

平成25年4月25日（木）：日本フィッシング会館8階会議室

⑨ 市場調査委員会（委員会4回）

「第17回釣用品の国内需要調査」の調査と纏め／釣用品業界および関連業界に関する情報収集と提供／日釣工の広報関連業務実施等に関する事項／その他の件を検討。

第1回 市場調査委員会

平成25年8月7日（水）：日本フィッシング会館6階会議室

第2回 市場調査委員会

平成25年10月22日（水）：日本フィッシング会館8階会議室

第3回 市場調査委員会

平成25年11月26日（火）～27日（水）：日本フィッシング会館8階会議室

第4回 市場調査委員会

平成26年2月19日（水）：日本フィッシング会館8階会議室

⑩ 企画プロジェクト（委員会14回）

健全な日釣工としてあるべく姿、業界における問題点の情報収集および課題の対応策等に関する事項、その他の件を検討。

第1回企画プロジェクト

平成25年4月5日（金）：日本フィッシング会館7階

第2回企画プロジェクト

平成25年4月26日（金）：日本フィッシング会館7階

第3回企画プロジェクト

平成25年5月16日（木）：日本フィッシング会館6階

第4回企画プロジェクト

平成25年6月12日（水）：日本フィッシング会館7階

第5回企画プロジェクト

平成25年7月5日（金）：日本フィッシング会館6階

第6回企画プロジェクト

平成25年8月2日（金）：日本フィッシング会館7階

第7回企画プロジェクト

平成25年9月13日（金）：日本フィッシング会館7階

第8回企画プロジェクト

平成25年10月9日（水）：日本フィッシング会館8階

第9回企画プロジェクト

平成25年11月6日（水）：日本フィッシング会館7階

第10回企画プロジェクト

平成25年11月18日（月）：日本フィッシング会館7階

第11回企画プロジェクト

平成25年12月6日（金）：日本フィッシング会館7階

第12回企画プロジェクト

平成26年1月15日（水）：日本フィッシング会館7階

第13回企画プロジェクト

平成26年1月30日（木）：日本フィッシング会館7階

第14回企画プロジェクト

平成26年3月3日（月）：日本フィッシング会館8階

第15回企画プロジェクト

平成26年3月14日（金）：日本フィッシング会館7階

<部会>

⑪ 釣糸部会（1回）

第1回 釣糸部会

平成25年5月10日（木）：新大阪丸ビル 新館会議室406号室

<WG>

⑫ <釣糸WG>（3回）

第1回釣糸WG

平成25年7月25日（木）：新大阪丸ビル 新館会議室306号

第2回釣糸WG

平成25年11月14日（木）：新大阪丸ビル 新館会議室400号

第3回釣糸WG

平成26年2月24日（月）：新大阪丸ビル 新館会議室306号

⑬ <釣り用加工餌安全基準WG>（4回）

第1回釣り用加工餌安全基準WG

平成25年4月19日（金）：日本フィッシング会館6階

第2回釣り用加工餌安全基準WG

平成25年6月19日（水）：日本フィッシング会館6階

第3回釣り用加工餌安全基準WG

平成25年8月1日（木）：日本フィッシング会館7階

第4回釣り用加工餌安全基準WG

平成26年3月11日（火）：日本フィッシング会館7階

⑭ <ライフジャケット安全・啓発WG>（準備会合3回）

ライフジャケット安全・啓発WG 準備会合①

平成26年1月14日（火）：日本フィッシング会館8階

ライフジャケット安全・啓発WG 準備会合②

平成26年2月25日（火）：日本フィッシング会館8階

ライフジャケット安全・啓発WG 準備会合③

平成26年3月19日（水）：日本フィッシング会館7階

⑮ <企画プロジェクトWG>（1回）

企画プロジェクトWG

平成26年3月12日（水）：日本フィッシング会館7階

⑯ <JAFF広報WG>（5回）

第1回：平成25年6月13日（木） 日本フィッシング会館8階大会議室

第2回：平成25年7月8日（月） 日本フィッシング会館8階大会議室

第3回：平成25年7月29日（月） 日本フィッシング会館8階大会議室

第4回：平成25年9月5日（木） 日本フィッシング会館7階大会議室

第5回：平成25年11月5日（火） 日本フィッシング会館8階大会議室

⑰ <JAFFアトラクションWG>（6回）

第1回：平成25年6月13日（木） 日本フィッシング会館6階大会議室

第2回：平成25年7月8日（月）	日本フィッシング会館6階大会議室
第3回：平成25年7月24日（水）	日本フィッシング会館6階大会議室
第4回：平成25年9月5日（木）	日本フィッシング会館6階大会議室
第5回：平成25年11月5日（火）	日本フィッシング会館6階大会議室
第6回：平成26年1月29日（水）	日本フィッシング会館6階大会議室

⑱ <JAFF動員WG>（5回）

第1回：平成25年6月13日（木）	日本フィッシング会館8階大会議室
第2回：平成25年6月25日（火）	新大阪丸ビル新館505号会議室
第3回：平成25年7月25日（木）	新大阪丸ビル新館406号会議室
第4回：平成25年9月12日（木）	新大阪丸ビル新館904号会議室
第5回：平成25年10月1日（火）	新大阪丸ビル新館904号会議室

⑲ ワーム対策検討会議（1回）

平成24年度事業報告会

平成25年4月24日（水）：日本フィッシング会館8階

会議総括表

会議名	平成25年				平成26年				合計				
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月		12月	1月	2月	3月
通常総会		第1回											1
理事會		第1回 第2回			第3回				第4回			第5回	5
常任理事會		第1回	臨時	第2回	第3回	第4回			臨時		臨時	第5回	8
つり環境ビジョン委員会			第1回	第2回	第3回	第4回		第5回	第6回		第7回 第8回	第11回 事業報告会	13
つり環境ビジョン検討会					第5回								1
つり環境ビジョン協議會									第1回		第2回		2
つり環境ビジョン(新)協議會												第1回	1
JAFP委員会	第1回	第2回											2
JAFP実行委員会			第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回	第7回	第8回		第9回	9
規格・安全委員会				第1回			臨時拡大				第4回 第5回	第6回	7
採掘委員会	第1回												1
市場調査委員会					第1回		第2回	第3回				第4回	4
釣糸部会		第1回											1
釣糸WG				第1回				第2回			第3回		3
釣り用加工師安全基準WG	第1回		第2回									第3回	3
ライフジャケット安全・啓発WG											準備①	準備③	3
JAFF広報WG			第1回	第2回 第3回		第4回		第5回					5
JAFFアトラクションWG			第1回	第2回 第3回		第4回		第5回			第6回		6
JAFP動員WG			第1回 第2回	第3回		第4回	第5回						5
ワーム環境対策検討会議	事業報告会												1
企画プロジェクト	第1回 第2回	第3回	第4回	第5回	第6回	第7回	第8回	第9回 第10回	第11回	第12回 第13回		第14回 第15回	15
企画プロジェクトWG												第1回	1
計	6	7	9	11	4	9	6	9	6	10	8	12	97